

小児医療センター 看護の日

小児医療センターでは、ナイチンゲール生誕の看護の日（5月12日）にちなみ、5月7（火）～13日（月）までを看護週間とし、正面玄関横のスペースを活用してパネル展示を行いました。

今年のテーマは、「特定行為研修修了看護師の紹介」としました。展示した内容は、「特定行為研修修了看護師とは」「特定行為研修修了看護師の役割」「小児医療センターにおける特定行為研修修了看護師の活動紹介」の3つです。イラストや写真を入れたポスターにして分かりやすく紹介しました。特定行為研修を修了し、専門的な知識・技術を身に付けた看護師が実際にどのような看護実践をしているのか知っていただく機会になったと思います。

今後も様々な看護師の取り組みを知っていただくことで、お子さんやご家族が安心・安全に医療や看護を受けていただけるようにしていきたいと思えます。

看護の日の展示の様子



チーム医療



特定行為研修修了看護師が活動することで、医師のタスク・シフト/タスク・シェアを行います。
また様々な職種が関わる医療現場において、チーム医療が円滑に行われるように繋ぎ役となり連携をさらに強化できるように取り組みます。

